

## 島別・地域別遺骨収容実施状況

アリューシャン、樺太、千島における遺骨収容実施状況(令和7年12月末現在)

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
アリューシャン		320 ※2
樺太	24,400	263
千島		65 ※3
計	24,400 ※1	648

(注) 政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨 1,160柱があり、これらは当時、アリューシャン・樺太・千島地域という単位で整理されており、島ごとの数字はない。

なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数648柱と併せて、1,810柱としている。

※1 戦没者概数 24,400人(アツ島戦没者概数約2,600人を含む。)には、海没者約 9,000人を含んでいる。

※2 アツ島にて収容された遺骨数。(アラスカの米軍墓地に改葬された236柱を含む。)

※3 占守島にて収容された遺骨数。